

あおばだより

Vol.7

あおば薬局

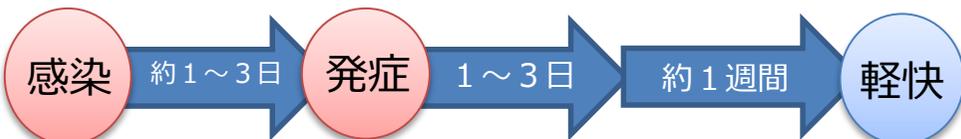
インフルエンザについて…

インフルエンザと風邪は症状も原因も異なります。「風邪」は喉の痛み、鼻水、咳などの症状を伴う呼吸器の急性炎症です。発熱、頭痛、食欲不振などが起こる場合もあります。

「インフルエンザ」はインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。普通の風邪に比べ急激に発症し、症状が重いのが特徴です。気管支炎や肺炎を併発しやすく脳炎や心不全になる場合もあります。

インフルエンザの感染経路は、飛沫感染と接触感染です。インフルエンザの感染力は強く、一度流行すると老若男女問わず、多くの人に短期間で感染します。

◆症状



インフルエンザウイルス

- ・38℃以上の発熱
- ・関節痛、筋肉痛、頭痛
- ・全身倦怠感、食欲不振
- …などの全身症状

- ・咳
- ・喉の痛み
- ・鼻水
- …などの呼吸器症状

◆予防

最大の予防は流行前にインフルエンザワクチンの接種を受けることです。摂取することで感染しにくく、かかっても軽い症状ですむことが証明されています。その他には、うがいと、せっけんでしっかり手洗いをする、適度な湿度(50~60%)を保つこと、人込みをなるべく避けマスクを着用することが大切です。

ノロウイルスについて…

ノロウイルスは感染すると24~48時間ほどの潜伏期間を経て感染症や食中毒を発症すると言われています。

食中毒の場合は前日か前々日の食べ物が原因と考えられます。

◆症状

主な症状は吐き気、嘔吐、腹痛、下痢があげられ37~38度ほどの発熱を伴うこともあります。

ノロウイルスに感染すると、初期に微熱が出るがありますが、大抵はいきなりつらい症状がおこります。

ちくちくお腹が痛み出し、やがてこみあげるような痛みや不快感、吐き気をもよおします。

症状は1~3日続きます。まれに1日に20回以上の嘔吐や下痢症状を繰り返し脱水症状になることもあります。

◆予防

・ノロウイルスだけではなくすべての予防の基本となるのが手洗いです。爪の内側のふちや手のひらのしわなど、洗い方が不十分になりがちな所を重点的に石鹸を使って洗いましょう。

・ノロウイルスが活発な時期は二枚貝はもちろん、生物はできるだけ控えて、加熱処理をしましょう。

・ノロウイルスはアルコールでは十分に除菌できません。ノロウイルスに最適な予防として次亜塩素酸ナトリウムが効果的と言われています。



消毒薬の紹介



ウエルパス 300ml : ¥2,030 500ml : ¥2,460

インフルエンザにはアルコール系の消毒薬！

殺菌効果の高いアルコール系と持続性のあるベンザルコニウム塩化物を併せた消毒薬です。ベンザルコニウム塩化物はインフルエンザウイルスの殺菌効果があると言われています。



プリジアプロ 携帯用 : ¥330 400ml : ¥1,120

ノロウイルスには次亜塩素酸の消毒薬！

プリジアプロは中性に近い弱酸性で低濃度のため手荒れ等を起こしにくく、ペットの肌や人体も影響しにくいと言われています。消臭効果も高いため、生ゴミなどの腐敗臭やタバコ等の有機臭にも効果的です！